

潜水等実証フィールド利活用促進セミナー

2017年10月23日（月）14:30～17:40

釜石・大槌地域産業育成センター 2階 大会議室

釜石市沖海洋再生可能エネルギー実証フィールドの活用にあたり、潜水土による様々な作業が行われることとなります。このため、釜石湾の潜水土養成・潜水技術実証フィールドとしての展開の可能性を考えます。

開会 14:30～14:40 ※開場14:00

挨拶 一般社団法人日本潜水協会、岩手県

第1部 実証フィールドの利活用と潜水関連の取組について（14:40～16:00）

- ・釜石市沖海洋再生可能エネルギー実証フィールドの概要について
（公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター）
- ・潜水実証フィールドとしての釜石湾について－調査中間報告
（一般社団法人 日本潜水協会 事務局長代行 浦辺信一）
- ・潜水土養成について－種市高等学校海洋開発科における潜水土養成教育
（岩手県立種市高等学校 海洋開発科長 吹切重則）

第2部 最近の潜水事情について（16:10～17:30）

- ・最近の潜水を取り巻く状況について－改正高圧則の概要
（一般社団法人 日本潜水協会 事務局長代行 浦辺信一）
- ・最新の技術を用いた潜水について
（一般社団法人 日本潜水協会 技術顧問 橋本昭夫）
- ・混合ガス、純酸素を用いたデモンストレーション潜水の概要について
（一般社団法人 日本潜水協会 技術・安全委員長 高橋宏）

閉会 17:30～17:40

挨拶 公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター

10/24 デモンストレーション潜水

参加無料

本セミナーは、当日でも参加可能ですが、満席となった場合は、事前申し込みのあった方を優先させていただきます。

事前申し込みは、10月20日までお願い致します。

詳細は裏面をご覧ください。

本セミナー翌日に、釜石港内で、ヘリウム酸素混合ガスおよび酸素減圧によるデモンストレーション潜水が行われる予定です。（見学については別途お問い合わせください。）

公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田 3-7 5-1

電話 0193-26-7555 FAX 0193-26-7557

- JR釜石線 釜石駅より5km（車で8分）
- 三陸鉄道南リアス線 平田駅より500m（徒歩5分）

このセミナーおよびデモンストレーション潜水は、東北地方整備局、岩手県、種市高等学校、一般社団法人日本潜水協会などが参加する「海洋土木技術の持続的発展と担い手の確保・育成に係る包括的連携・協力に関する協定」にもとづく取組の一つとしても位置付けられるものです。

主催：公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター、一般社団法人 日本潜水協会、岩手県

後援：東北地方整備局釜石港湾事務所、釜石市、岩手県海洋エネルギー産業化研究会、INS海洋と社会

FAX 送付先 : 0193-26-7557

締切日 : 平成29年10月20日 (金)

潜水等実証フィールド利活用促進セミナー 事前参加登録書

日時 : 平成29年10月23日 (月) 14:30~17:40

場所 : 釜石・大槌地域産業育成センター 2階 大会議室

標記シンポジウムへの参加について、以下の必要事項をご記入いただき、FAXにて申し込みください。

① ご登録氏名等

| | |
|-----|--|
| お名前 | |
| ご住所 | |
| ご所属 | |

② 登録確認の連絡方法 (どちらかにご記入ください)

| | |
|---------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> E-mail | |
| <input type="checkbox"/> FAX | |

※参加申込書の個人情報、会議の当日の資料準備、報告書の送付および、関連会議のご連絡にのみの利用とし、事務局が適正に管理いたします。

※複数名のご参加の場合は、お手数ですが、本用紙をコピーし、人数分の送信をお願いいたします。また、参加者多数で定員(90名程度)を大きく上回った場合には、こちらからご連絡させていただきます。

問い合わせ先 : 公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター

海洋エネルギー担当 平野、小笠原

TEL 0193-26-7555 / FAX 0193-26-7557